

# やしお市議会だより

QRコードから市議会  
ホームページに  
アクセスできます!



## 主な 記事

- 定例会レポート  
平成31年度当初予算の概要、討論、第1回定例会議案処理結果一覧表 …… 2~3
- 一般質問から  
「農地の保全・活用について」、「空家問題と対策について」、「災害対策・防災・減災について」などの一般質問、意見書、「八潮市議会基本条例を制定しました」ほか …… 4~7
- 委員会のうごき  
委員会のうごき、編集後記など …… 8

令和元年 5月      MAY.2019      NO.95

## 平成31年 第1回定例会報告号



### 八潮市内指定文化財シリーズ⑭

#### 紙本着色不動明王二童子像 (清勝院)

八潮市指定有形文化財 (絵画)

本図は、南北朝期の臨済宗夢窓派の僧である「竜湫周沢」の作風を模した「妙沢様」の不動二童子像を一幅にあわせて構成したもので、妙沢様の発展した作品として貴重です。制作は室町時代と推定されます。

※一般公開はしていません。(問い合わせ先 資料館 ☎048-997-6666)



清勝院(真言宗豊山派)の本堂

## 平成31年度一般会計予算301億7000万円(対前年比4.3%増)を可決 「八潮市議会基本条例」を制定

### お知らせ

八潮市議会ホームページの  
会議録検索システムのリニューアル  
に伴いURLが変更になりました。

※ブックマーク・お気に入りなどに旧アドレスを登録されている方は、登録ページの変更をお願いします。

### 市民のうごき

平成31年(2019年)4月1日現在  
前月比

人口	91,148人	(+213)
男	47,325人	(+93)
女	43,823人	(+120)
世帯	42,871世帯	(+274)

平成31年第1回定例会(2月28日~3月20日)を開催しました。定例会では、「平成31年度八潮市一般会計予算」など予算関係20議案や「町の区域を新たに画することについて」など17議案の合わせて37議案を原案のとおり可決しました。また、最終日には、委員会・議員提出議案として「八潮市議会基本条例について」など2議案を原案のとおり可決しました。

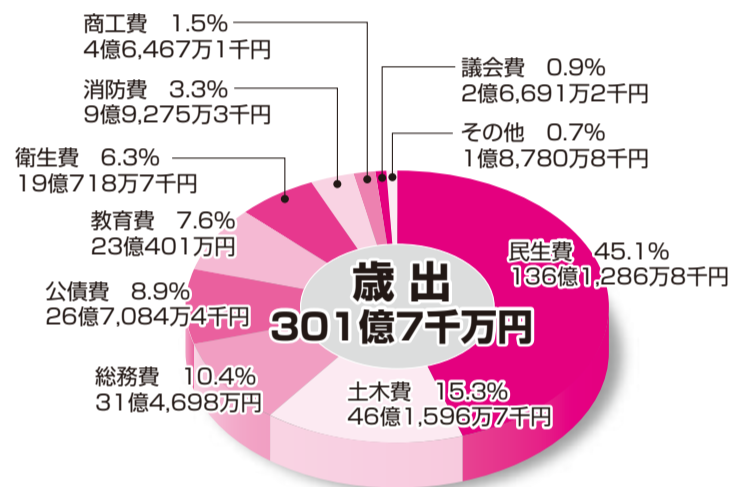
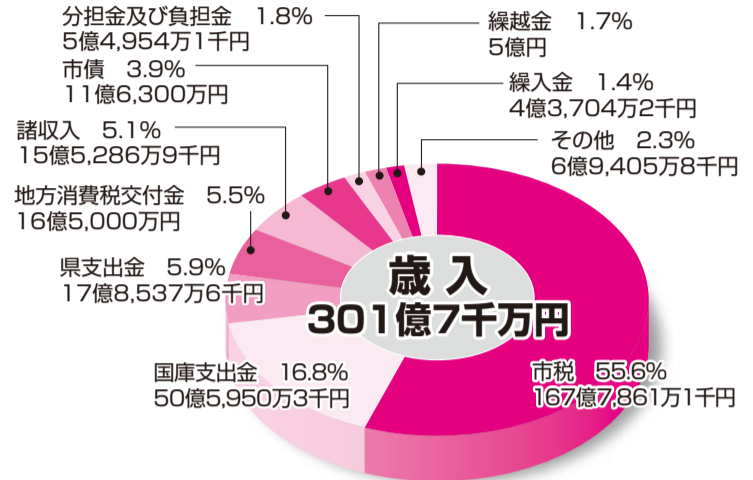
# 平成31年度当初予算の概要

## 平成31年度会計別予算総括表

（単位：千円、％）

会計区分	年度	平成31年度 予算額 A	平成30年度 予算額 B	対前年度比	
				増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100
一般会計（ア）		30,170,000	28,940,000	1,230,000	4.3
特別会計	国民健康保険	8,878,052	8,749,923	128,129	1.5
	公共下水道	4,184,000	4,264,000	△80,000	△1.9
	稲荷伊草第二 土地地区画整理	214,575	446,405	△231,830	△51.9
	鶴ヶ曽根・二丁目 土地地区画整理	157,135	159,394	△2,259	△1.4
	大瀬古新田土地地区画整理	518,327	583,134	△64,807	△11.1
	西袋上馬場土地地区画整理	825,094	723,030	102,064	14.1
	南部東一体型特定 土地地区画整理	2,016,056	1,817,157	198,899	10.9
	介護保険	5,469,625	5,025,635	443,990	8.8
	後期高齢者医療	957,097	918,213	38,884	4.2
	計（イ）	23,219,961	22,686,891	533,070	2.3
上水道事業会計（企業会計）（ウ）		3,430,953	3,301,078	129,875	3.9
合計（ア+イ+ウ）		56,820,914	54,927,969	1,892,945	3.4

## 平成31年度一般会計予算内訳



画策定が出来るようにすること  
内各自主防災組織が短期間で計  
は、より重点的な事業として市  
直下地震が喧伝されている中で  
託料が計上されています。首都  
地区防災計画策定支援業務委  
の見直しには賛成できません。

このうちで現行の支給区分  
の軽減割合の縮小や消費税の引き  
上げが高齢者の生活不安に追い  
打ちをかけています。

同時に、物価上昇の1割程度  
の年金引き上げしか行われない  
中で、後期高齢者医療保険料の  
軽減割合の縮小や消費税の引き  
上げが高齢者の生活不安に追い  
打ちをかけています。

から3段階になります。これに  
より、大凡700万円削減でき  
るとのことですが、第7期高齢  
者保健福祉計画・介護保険事業  
計画では、これと併せて高齢者  
の自動車免許返上に対する施策  
の創設も言及されています。計  
画通りの施策の充実を求めます。

長寿祝金の支給段階が7段階  
から3段階になります。これに  
より、大凡700万円削減でき  
るとのことですが、第7期高齢  
者保健福祉計画・介護保険事業  
計画では、これと併せて高齢者  
の自動車免許返上に対する施策  
の創設も言及されています。計  
画通りの施策の充実を求めます。

が求められます。  
さらには、庁舎建設の設計委  
託料が計上されました。

平成31年度一般会計予算は、  
歳入・歳出予算の総額は301  
億7千万円となっており、平成  
30年度と比較して、12億3千万  
円、4・3パーセントの増と過  
去最大の規模となっております。

歳入では、市税全体では対前  
年度比4億518万2千円の  
増額となっており、自主財源の  
確保に向けて努力している姿勢  
が伺えます。また、譲与税や交

冒頭述べましたように、市民  
生活応援の市政執行をより求め  
る立場から意見を述べ討論とし  
ます。

最後に、本予算には、小中学  
校へのエアコン設置関係費や危  
険ブロック塀の改修費用、小規  
模保育施設や認可園の増設など  
の費用も計上されています。こ  
れら関係予算は、市民生活応援  
の予算として歓迎しますが、来  
年度予算編成にあたって党議員  
団が求めた要望事項との関係で  
は、その多くが検討事項とされ  
ています。

庁舎建設の概算事業費は、今  
後、設計の中で精査していくと  
されていますが、現時点での総  
事業費は、税込みで90億円との  
紹介がありました。特別委員会  
の中では、その額は増えること  
もありうるかとされていますが、  
簡素で効率的な庁舎を目指す中  
で、総事業費の抑制を追求すべ  
きです。

付金、国・県支出金、さらに、  
森林環境譲与税や環境性能割交  
付金といった新設される予算に  
ついては、適正に計上されてお  
り評価できます。

市債については、後年度の財  
政負担を考慮しながら活用する  
など、積極的に財源を確保する  
姿勢が伺えます。

歳出では、教育施策では、市  
内全小中学校に空調設備を導入  
する経費、社会科副読本の全面  
改訂に係る経費など、教育環境、  
教育内容の充実が図られ、児  
童・生徒の豊かで快適な学校生  
活へと繋がるものと考えます。

健康施策では、大人の風しん  
予防接種の定期接種化に係る経  
費や不妊治療費の助成を開始す  
るなど、高く評価できます。

また、高齢者・障がい者施策  
では、老人福祉センター寿楽荘  
や、すえひろ荘の設備の改修工  
事、身体障がい者福祉センター  
やすらぎの大規模改修工事の実  
施設計に係る経費、障がい者の  
生活を総合的に支援するための  
窓口を新たに設けるための経費  
など、高齢者、障がい者が安心  
して暮らせるための予算措置が  
なされていると考えます。

さらに、子育て施策では、平  
成31年度に開所する民間保育所  
3施設、小規模保育施設4施設  
及び民設民営学童保育所1施設  
に対して支援する予算等が計上  
されており、高く評価できます。

防災関係では、「八潮市地域  
防災計画」の修正業務を完了さ  
せる経費や、地域防災力の向上  
のため、地区防災計画の策定を



(2面から 続く)

支援する経費の計上など、地域コミュニティの共助による防災活動の推進に取り組む姿勢が伺えます。

都市基盤施策では、(仮称)外環八潮スマートICの整備効果等の分析に係る経費や地域公共交通網形成計画の作成に係るニーズ調査等を実施する経費など、快適に暮らせる良好なまちづくりに取り組む姿勢が伺えます。

新公共経営関連では、新庁舎建設のための基本設計に係る経費、庁舎整備基金への積立金が計上され、新庁舎整備に向けた取り組みが着実に進展するものと期待できます。

本予算は、厳しい財政状況のもと、財源の確保に努め、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を目指して、各分野の施策に積極的に取り組む姿勢が伺え、ここに賛成の意を表し、討論といたします。

右記の討論のほか、平成31年度八潮市国民健康保険特別会計予算について、日本共産党(反対)と平成クラブ(賛成)、平成31年度八潮市介護保険特別会計予算について、日本共産党(反対)と平成クラブ(賛成)、八潮市潮止揚水機場記念ひろば条例について、市民と市政をつなぐ会(反対)、八潮市下水道条例及び八潮市上水道事業給水条例の一部を改正する条例について、市民と市政をつなぐ会(反対)のそれぞれ討論がありました。

●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	公明	共産	市民	声は	維新
議案第1号	平成30年度八潮市一般会計補正予算(第7号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第2号	平成30年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第3号	平成30年度八潮市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成30年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成30年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成30年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成30年度八潮南部東一一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成30年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成30年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成31年度八潮市一般会計予算	総文・建水・福環	〃	○	○	×	○	×	○
議案第11号	平成31年度八潮市国民健康保険特別会計予算	福環	〃	○	○	×	○	○	○
議案第12号	平成31年度八潮市公共下水道事業特別会計予算	建水	〃	○	○	×	○	×	○
議案第13号	平成31年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成31年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成31年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成31年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成31年度八潮南部東一一体型特定土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成31年度八潮市介護保険特別会計予算	福環	〃	○	○	×	○	○	○
議案第19号	平成31年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議案第20号	平成31年度八潮市上水道事業会計予算	建水	〃	○	○	×	○	×	○
議案第21号	八潮市潮止揚水機場記念ひろば条例について	福環	〃	○	○	○	×	×	×
議案第22号	八潮市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第23号	八潮市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第24号	八潮市長等給料特例条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第25号	八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第26号	八潮市長寿祝金給付条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	×	○	×	○
議案第27号	八潮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第28号	八潮市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	×	×	×	○
議案第29号	八潮市下水道条例及び八潮市上水道事業給水条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	×	×	×	○
議案第30号	八潮市上水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第31号	町の区域を新たに画することについて	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第32号	市道路線の廃止について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第33号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第34号	八潮市副市長の選任について	付託省略	原案同意	○	○	○	○	○	○
議案第35号	八潮市教育委員会委員の任命について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第36号	八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第37号	人権擁護委員の推薦について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

●委員会・議員提出議案処理結果一覧表

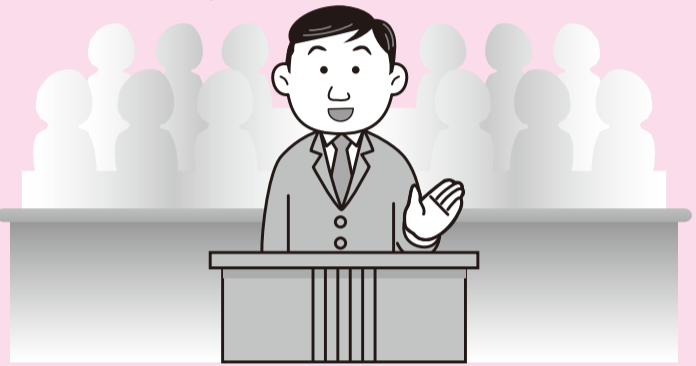
議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	公明	共産	市民	声は	維新
議第1号議案	八潮市議会基本条例について	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第2号議案	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第3号議案	全国一律最低賃金制度の実現を求める意見書	〃	原案否決	×	×	○	○	○	×
議第4号議案	ハラスメントを禁止する包括的法整備を求める意見書	〃	〃	×	×	○	○	○	○
議第5号議案	野田市DV・虐待事件のような痛ましい事件の再発防止を求める意見書	〃	〃	×	×	○	○	○	○
議第6号議案	生態系への影響が指摘されているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書	〃	〃	×	×	○	○	○	○

※平成…平成クラブ、公明…公明党、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会、声は…声は力の会、維新…八潮維新の会。○は賛成、×は反対。

# 一般質問から

平成31年第1回定例会の一般質問は、3月14日・18日・19日の3日間にわたり、15人の議員が40項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介いたします。なお、詳しくは、5月下旬に更新予定のホームページをご覧ください。

※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。



## 農地の保全・活用について

**Q** 八潮市市街化調整区域まわりの基本方針が策定されました。同方針は、八条入谷地区や中川新堤と旧堤に囲まれた鶴ヶ曾根地区や下二丁目から伊勢野にかけての地区を「まとまりのある農地を保全・活用するエリア」としています。

**A** 業としての農の支援といふことでは、市街化調整区域における農地の集積・集約化を目的として、J Aさいかつに

よる農地利用集積円滑化事業を推進しているところであり、市街化調整区域における遊休農地の発生を防止し、優良農地の保全に努めているところです。

「市民がふれあう農」への対応ですが、市では市民農園の運営、ふれあい農園整備への支援や農業体験等を通して事業を実施しているところです。

今後は「第2次八潮市都市農業振興計画」に基づき、市民が直接、農業を理解、体験することができるとの提供などの施策を展開してまいります。

業としての農の支援といふことでは、市街化調整区域における農地の集積・集約化を目的として、J Aさいかつに

## 北部まちづくりについて

**Q** (仮称)外環八潮パーキングエリア進捗状況について

**A** 本年3月1日に、埼玉県において都市計画法に基づき、必要な手続きが終了したことから、都市計画道路の変更告示が行われました。今後は(仮称)外環八潮パーキングエリアの事業主体である、東日本高速道路(株)において認可取得や説明会、測量など順次着手していくとのことです。

本市としましては、本年実施予定の整備効果の分析結果に基づき国土交通省と調整を進め、スマートインターチェンジの必

**7番 篠原 亮太**

要性が確認できる箇所を選定される必要があります。その後、国・県・市・東日本高速道路(株)などの関係機関で構成される地区協議会を設置し実施計画を策定します。今後におきましても、東日本高速道路(株)と連携を密に調整を図りながら整備に向けた協議・検討を進めてまいります。

北部拠点まちづくりを進めていくためにも、早期整備が望まれていることから、東日本高速道路(株)と連携し、実現に向け取り組んでまいります。

## 新生児聴覚検査公費助成について

**Q** 「新生児聴覚検査の実施」についての一部改正通知では「新生児聴覚検査に係る費用について公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を積極的に図ること」とあり、これを契機に、横浜市等多くの自治体で公費助成が広がり、県内久喜市でも1月から上限5千円の助成が始まった。4月からは東京都の全市区町村でも助成が始まる。八潮市も早期に助成すべきではないか。

**A** 県内で公費助成を実施しているのは3市町。公費助成実施は、財政的負担に加え

**2番 矢澤 江美子**

施に係る事務負担や実施方法、実施体制等に多くの課題がある。現在、県における医療機関との一括契約等で実施中の妊婦健康診査のように、新生児聴覚検査についても同様な仕組みで実施できないか県での検討が必要。通知には、「協議会を開催し、都道府県単位で連携体制を構築すること」と県の責務も明記されている。県は、今後、年一回程度の会議を開催し協議を行っていく予定とのこと。今後、県の取組みに期待したい。

## 教育のICT化に向けた環境整備について

**Q** 本市の整備状況と今後の整備方針について聞かせてください。

**A** 本市ではこれまで全小中学校的パソコン教室にデスクトップ型パソコンを設置するとともに、超高速インターネットを整備してきましたが、平成30年度に全小中学校の児童・生徒及び教員用のパソコンをタブレット型に更新し、併せて校舎内に無線LANを整備し、普通教室の無線LAN整備率は100パーセントとなっています。

また、児童・生徒が使用する学習用コンピュータについては



**13番 岡部 一正**

各クラス分、教員が使用する指導者用コンピュータについては各クラス1台となっています。今後は学校での活用状況などを考慮しながら、更なるICT環境の整備に努めてまいりたいと考えています。

## 「イッモ防災」について

**Q** 平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災。8年という月日が流れようとしている。

**A** ①緊急時における公衆電話利用の啓発活動。②「ペット避難所」について本市の取組み、お考えを伺う。

**3番 福野 未知留**

台数は減少、使用経験がない方もいるという。市教育委員会は、各小中学校に対し、使用方法等を周知依頼した。又、出前講座等を活用し、啓発に努めていく。

②「八潮市地域防災計画」の「避難者とともに避難した動物の取扱い」で規定している。避難所におけるペットの飼育は、ペット飼育者名簿を作成し、ともに避難した者の責任で給餌、排泄物の清掃等の飼育・管理を行う。敷地内にペットハウスを設けるか、別棟等が利用可能ならば、そちらを専用とする。

## 一般質問から

### 空家問題と対策について

**Q** 空家問題が大きな社会問題になっており、全国では約820万戸、全戸数の13・5パーセントが空家です。八潮市でも空家が増えており、老朽化した空家等に隣接した住民にとっては火災や崩落の不安が広がっており、街の景観にも悪影響を与えています。市の対策を伺います。

**A** 平成28年10月に「八潮市まちの景観と空家等の対策の推進に関する条例」を施行し、パンフレットの作成、関係団体との協定締結、セミナー開催など対策に取り組んでいます。平成26年度に実施した調査で

9番 池谷 正

は市内の空家は149件。その後の指導等で34件が解消されましたが、新たな空家が確認され、現在も150件ほどの空家を確認しています。

建物の一部あるいは全部が崩落の危険がある空家に対しては改善を働きかけ、改善されない場合、審議会で「特定空家等」と認定し、改善の勧告、命令の処置を行います。これまでに4件が認定され2件が解決しています。また、条例に基づき「緊急安全措置」3件、「軽微な措置」12件を実施しました。

### 財政健全化について

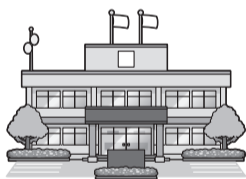
**Q** 今後建設が予定されている市庁舎建設には多額の市債を発行する必要があると思われませんが、概算でいくらくらい発行する可能性があるでしょうか。

**A** 庁舎建設基本計画（案）の内容を現在の地方債の制度での活用を前提に試算致しますと、概算事業費を税込みで約90億円とし、起債の充当率（事業費に対して市債を発行する割合）を90パーセントとしますと、最大では約81億円を発行することができると計算となります。しかしながら後年度の財政負

11番 鈴木 貞夫

担を考えますと、市債を発行可能額まで最大限活用することは財政の硬直化を招き、公債費の増加により他の事業費に影響を及ぼす可能性など、高いリスクを伴うものと考えており、それを回避するためには、庁舎の建設事業費に充てる庁舎整備基金の充実を図り、

市債の発行をできるだけ抑えることが賢明であると考えております。



### 本市の水道管について

**Q** 本市では生活インフラである公上下水道の水道管を増設、耐震化、老朽化による更新を行っています。多額な事業費のコストを抑えることは重要であると思います。

**A** ①全ての非耐震管を更新、耐震化した場合の布設延長と費用について。②三郷市で採用している水道配水用ポリエチレン管は、本市採用のGX型ダクタイル鉄管より約2割安くなるデータがありますが、これを採用した場合、現時点でどれだけ経費削減ができるか。③八潮市で採用をお願いできないか。

1番 大泉 芳行

①「八潮市水道事業ビジョン」において、アセットマネジメントをベースに試算を行ったところ、更新対象延長は約300キロメートル、期間は平成28年度から平成29年度までの70年を要し、更新費用については約430億円が見込まれます。②約30億円の削減が見込まれる試算結果となっております。③平成31年度には水道管工事業者による試験施工を実施し、施工評価を行い課題等が解消された場合は、平成32年度を目標に採用したいと考えています。

### 調べる学習コンクール事業の取り組みについて

**Q** 八潮市の小中一貫教育は、主体的・対話的で深い学びを目指す方針が示されました。そこで、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた課外学習を推進するために、探究心を深める図書館でのサポート体制について伺います。

**A** 調べる学習コンクールについては、児童・生徒が生きる力を育むために、図書館の本やインターネットを活用し、日常生活や学習上の疑問点を解決することを目的として、平成25年度から実施しています。図書館でのサポート体制につ

6番 金子 壮一

いては、夏休みの初めに、八幡・八條の両図書館において、調べる学習の進め方講座を開催し、作品づくりのポイントを説明しています。また、調べる学習を進める中で生じた疑問については、随時、図書館の職員が相談に応じています。

今後、児童・生徒の主体的な学習を支援するために、小中学校と一層の連携を図りながら、図書館を使った調べる学習コンクールの充実に努めていきます。

### 高齢者施策について

**Q** 昨年10月から配布されている「私と家族の安心ノート（エンディングノート）」について説明してください。

**A** 本市のエンディングノートの特徴は、市販のものとは異なり、本人が人生を振り返り、なかなか言葉では伝えることができない「家族や大切な方へのメッセージ、ご自身の終末医療の意向」などを多く書き込むことができるよう、担当職員が手作りで構成し、作成したものです。

また、ご自身の気持ちの変化や書き直しにも対応が可能とな

14番 寺原 一行

るよう、綴じ込み式ではなく、差し込み式になっています。ノートの配布につきましては、介護保険事業で作成していることから、市内在住の65歳以上の方を対象とし、長寿介護課の窓口において、本人または代理の方が提出した申請書に基づき、1人につき1回配布しています。なお、65歳未満の方でもご利用いただけるよう、市のホームページからもダウンロードすることが可能です。

### 非常用自家発電機について

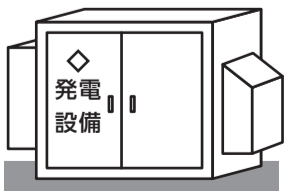
**Q** 昨年6月に消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部が改正されました。

**A** 改正点として3つの点検が必要になりこれに違反すると、罰則があるそうです。罰則は、どのようなことか把握しているのでしょうか。本市には、非常用自家発電機は何ヶ所あるのか。誰が点検しているのか。現在の進捗状況をお聞かせください。

5番 川井 貴志

と認識しております。また非常用自家発電機が設置されている施設を草加八潮消防組合に照会したところ、6施設でありました。

なお、点検については資格を持った者を有している委託業者により実施されているものと考えており、また各施設において適正に行われているものと考えております。



# 一般質問から

## 災害対策・防災・減災について

**Q** 町会やマンションの管理組合などの地域におけるコミュニティが災害時の避難方法などを自ら立案をする「地区防災計画」が平成25年の災害対策基本法の改正で創設され、東日本大震災で自治体の行政機能が麻痺した状態を受けての教訓に平成26年4月に導入されました。本市の自主防災組織が中心の地域独自の防災計画である「地区防災計画」策定推進の取り組みについて伺います。

**A** 平成29年度に八潮市自主防災組織連絡協議会において、東京都国分寺市高木町自治

18番 小倉 順子

町会やマンションの管理組合などの地域におけるコミュニティが災害時の避難方法などを自ら立案をする「地区防災計画」が平成25年の災害対策基本法の改正で創設され、東日本大震災で自治体の行政機能が麻痺した状態を受けての教訓に平成26年4月に導入されました。本市の自主防災組織が中心の地域独自の防災計画である「地区防災計画」策定推進の取り組みについて伺います。

今後、地区防災計画策定のモデル地区を選定し計画策定に向けて支援してまいりたいと考えております。

## 葬祭助成の充実について

**Q** 最近、火葬のみを希望される方が増えているようです。火葬費用も重荷という方もいると聞きます。最後のお別れの助成として、助成金増額、市民福祉葬祭制度の実施等について伺います。

**A** 本市では、市内に火葬場がないため、葬祭費負担の軽減を図ることを目的に、平成8年から助成制度を開始しました。近隣4市1町の状況では、本市と同様の助成制度を実施している市町はありません。草加市は一律の葬祭助成金の

17番 郡司 伶子

最近、火葬のみを希望される方が増えているようです。火葬費用も重荷という方もいると聞きます。最後のお別れの助成として、助成金増額、市民福祉葬祭制度の実施等について伺います。

本市では、市内に火葬場がないため、葬祭費負担の軽減を図ることを目的に、平成8年から助成制度を開始しました。近隣4市1町の状況では、本市と同様の助成制度を実施している市町はありません。草加市は一律の葬祭助成金の支給は行っていませんが、葬祭費用の負担が困難な方に対し、市の指定葬儀社で「市民福祉葬」を行った場合、一部補助する「市民福祉葬祭制度」があると聞いています。

市民の葬祭費について負担軽減を図ることは、重要なことで、安定的で持続可能な葬祭助成制度を維持する観点から、充実については、調査・研究に努めていきたいと考えます。

## ハッピーこまちゃんの活用状況について

**Q** 八潮市にはマスコットキャラクターとして「ハッピーこまちゃん」がいます。最近では、コミュニティバスやぬいぐるみでも見かけるようになりました。イラストや着ぐるみは申請すれば誰でも活用できます。活用状況についてお聞きします。

**A** 市民や民間企業から平成30年度は2月末現在で、イラスト使用申請は13件、着ぐるみ使用申請は12件ありました。今後におきましても、工夫を凝らしながら幅広い活用を図り、市内外の方より多くの方に活用していただきたいと存じます。



ハッピーこまちゃん®

19番 森下 純三

## 産婦人科誘致について

**Q** 本市は、市内で出産できる医療機関がないために産科誘致を推進していますが、医療機関からの問合せの状況について伺います。

**A** 本市では、平成19年1月に市内の医療機関が産科を廃止して以降、出産できる医療機関が1か所も無い状況が続いたことから、平成28年4月に「産科誘致に係る支援方針」を定め、産科誘致に取り組んでまいりました。

12番 前田 貞子

本市は、市内で出産できる医療機関がないために産科誘致を推進していますが、医療機関からの問合せの状況について伺います。

民間の土地や土地区画整理事業の保留地など、様々な土地に関する情報を持つ関係団体を紹介する仕組みも導入いたしました。現在まで、埼玉県内の医療機関から「3件」、神奈川県内の医療機関から「1件」、都内の病院に勤務する医師から「1件」、合計「5件」の問合せがありました。その他、金融機関や医療コンサルティング会社からの問合せが「7件」ございましたが、現在のところ進展はない状況となっております。

## その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

平成31年第1回定例会で行われたその他の一般質問事項については、次のとおりです。

⑩つくばエクスプレス混雑解消について⑩自衛隊員募集について②認知症になっても安心して暮らせる地域づくり②審査請求制度について③企業版ふるさと納税による地方創生について③投票立会人について③投票率の向上について③「八潮市緑の基本計画」について⑨コミュニティバスの利便性の向上について⑨市立小中学校教員の長時間過密労働の改善に向けて⑪コストダウン方策について①ふるさと納税の返礼品について①子供の遊び場について⑥SDGs（持

持続可能な開発目標）の実現に向けた取り組みについて⑥業務効率を高めるためのペーパーレス化（電子化）の推進について⑥メセナアネックス（駅前分館）における収益性を最大化する方法について⑤ブロックチェーンについて⑧児童虐待防止対策について⑧プレミアム付き商品券事業について⑦放課後児童施策について⑦高齢者の住環境施策について⑨輝く子どもたちについて⑫マタニティパスについて⑫「お互いさま」の助け合い活動について⑫県道草加流山線について

（質問順に掲載）

## 会派の構成

会派名	人数	代表者	所属議員
●平成クラブ	(9人)	大山 安司⑩	朝田 和宏④
		金子 壮一⑥	篠原 亮太⑦
		林 雄一⑧	寺原 一行⑭
		服部 清二⑮	瀬戸知英子⑳
		萩野 清晴㉑	
●公明党	(5人)	小倉 順子⑱	鈴木 貞夫⑪
		前田 貞子⑫	
●日本共産党	(3人)	郡司 伶子⑰	池谷 正⑨
			鹿野 泰司⑩
●市民と市政をつなぐ会	(2人)	矢澤江美子②	大泉 芳行①
●声は力の会	(1人)	福野未知留③	
●八潮維新の会	(1人)	川井 貴志⑤	



### 意見書

定例会最終日に、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

### 食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書

まだ食べることができる食品が、生産、製造、販売、消費の各段階で廃棄されている、いわゆる食品ロスの削減は、今や我が国において喫緊の課題と言え

る。国内で発生する食品ロスの量は年間646万トン（2015年度）と推計されており、これは国連の世界食糧計画（WFP）が発展途上国に食糧を援助する量の約2倍に上る。政府は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」に沿い、家庭での食品ロスの量を2030年度までに半減させることを目指しているが、事業者を含め国民各層の食品ロスに対する取り組みや意識啓発は、いまや必要不可欠である。

食品ロスを削減していくためには、国民一人一人が各々の立場において主体的にこの課題に取り組む、社会全体として対応していくよう、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくことが重要である。

また、まだ食べることができる食品については、廃棄することなく、貧困、災害等により必要な食べ物を十分に入手するこ

とができない人に提供するなど、できるだけ食品として活用していくことが重要である。

よって、国におかれては、国、地方公共団体、事業者、消費者等が一体となって食品ロス削減に向けての取り組みを進めるため、下記の事項について真摯に取り組みことを強く求める。

記

1 国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施すること。

2 商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること。  
3 賞味期限内の未利用食品や備蓄品等が必要とする人に届けるフードバンクなどの取り組みをさらに支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月20日

埼玉県八潮市議会

### 提出先

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 文部科学大臣
- 厚生労働大臣
- 農林水産大臣
- 経済産業大臣
- 環境大臣
- 内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）

## 「八潮市議会基本条例」を制定しました

八潮市議会では、議会改革の一環として、議会基本条例を制定しました。

議会基本条例は、八潮市議会の最も基本となる理念や原則を定めた条例で、議会活動や議員活動の指針となるものです。

### 策定までの過程

平成28年・29年に延べ4回の議会運営委員会で、まず条例の「素案」を作成しました。

次に、この素案を基に、平成30年・31年の延べ10回の議会運営委員会で「条例案」を作成しました。

この条例案の協議の過程においては、全員協議会を開催して全議員の共有を図ったり、市民に向けて意見募集を実施しました。

そして、平成31年第1回定例会（3月議会）において、条例案を提出し、全議員が賛成のうえ、可決成立し、3月20日に施行されました。

### 条例（抜粋）

議会基本条例は、全部で6章20条の構成となっています。

第1章は「総則」として、目的や、議会の責務と活動原則、議員の責務と活動原則について規定しました。

第2章は「市民と議会の関係」として、市民参加及び市民

との連携や広報について規定しました。

第3章は「議会と執行機関の関係」として、議決事件、反問の形成について規定しました。

第4章は「議会の機能強化」として、多様性の尊重、専門的意見の活用、議員研修の充実強化、議会図書室の充実強化、議事事務局、防災、予算の確保について規定しました。

第5章は「議員の政治倫理」として、議員の政治倫理、政務活動費について規定しました。第6章は「雑則」として、議会改革の推進、他の条例との関係、検討について規定しました。

※詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。



### 議案

■議案第34号 八潮市副市長の選任について

3月31日をもって、任期満了となる八潮市副市長に宇田川浩司氏（うだがわ こうじ、八潮六丁目）の選任について、同意しました。

■議案第35号 八潮市教育委員会委員の任命について

3月31日をもって、任期満了となる八潮市教育委員会委員に木下史江氏（きのした ふみえ、大字二丁目）の選任について、同意しました。

■議案第36号 八潮市固定資産評価審査委員会の選任について

3月31日をもって、任期満了となる八潮市固定資産評価審査委員会委員に坂橋千尋氏（さか はし ちひろ、大字中馬場）の選任について、同意しました。

■議案第37号 八潮市人権擁護委員の推薦について

森協会会長 室谷 悠子氏

6月30日をもって、任期満了となる八潮市人権擁護委員に屋間悦子氏（ひるま えつこ、大字大曾根）の推薦について、同意しました。

### 陳情

■陳情書 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書

陳情者住所 大阪府豊能郡能勢町稲地

陳情者 日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子氏

■陳情書 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書

陳情者住所 兵庫県西宮市分銅町

陳情者 一般財団法人 日本熊森協会会長 室谷 悠子氏

### ●第2回定例会(6月)の日程(案)●

5月31日(金)	本会議 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
6月10日(月)	本会議 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
11日(火)	総務文教常任委員会
12日(水)	建設水道常任委員会
13日(木)	福祉環境常任委員会
14日(金)	本会議(一般質問)
17日(月)	本会議(一般質問)
18日(火)	本会議(一般質問)
19日(水)	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。

# 委員会のうごき

## 総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、平成30年度八潮市一般会計補正予算(第7号)の分割付託1議案、平成31年度八潮市一般会計予算の分割付託1議案、その他3議案のあわせて5議案の審査を行いました。

平成31年度八潮市一般会計予算では、学校運営改善事業の關係で、(仮称)学校適正配置指針・計画策定委託料について、「平成30年度と平成31年度の2年間で計画を策定する予定だが、平成30年度はどのくらい業務が進んでいるのか」との質疑に対し、「平成30年度においては、学校適正配置指針・計画の中では、学校に關係する児童・生徒、保護者、学校運営協議会委員、教職員等を対象にアンケートを行い、そのアンケートの集計を委託業者に依頼している。」

また、児童・生徒数の推計についても委託業者に必要な資料を提供し、計算をさせているところであり、それに基づき、平成30年度は概案であるが素案の策定を進めている」との答弁がありました。

## 建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、平成30年度八潮市一般会計補正予算(第7号)の分割付託1議案、平成31年度八潮市一般会計予算の分割付託1議案、

その他17議案のあわせて19議案の審査を行いました。

平成31年度八潮市公共下水道事業特別会計予算では意見として、「政府は、今年10月に消費税を10パーセントに増税しようとしています。増税を前提にした本議案に反対します。今、国会では毎月勤労統計など数多くの基幹統計の不正が大きな問題となっています。つまり、消費税増税の前提がすでに崩れているといわれています。政府は「景気は緩やかに回復している。戦後最長の景気。」と言っています。働く人々の実質賃金は5年前と比べても年間25万円も減少しています。併せて国民の消費支出も5年連続でマイナスとなっています。景気回復は大企業の一部と富裕層のみ及びんでいて、多くの国民、市民には縁遠いものとなっているのが実情ではないでしょうか。市民の暮らしが引き続き、厳しい状況にある中で、日々、生活する上で欠かせない下水道料金増税分上乗せした予算には反対いたします。」との発言がありました。

平成31年度八潮市水道事業会計予算でも「平成31年度八潮市公共下水道事業特別会計予算」と同様の発言がありました。

八潮市下水道条例及び八潮市水道事業給水条例の一部を改正する条例については意見として、「この条例の一部を改正する提案はいずれも本年10月よりの消費税10パーセント引き上げを前提にしたものです。10パーセント増税により現行8パーセントから2パーセント引き上げに伴う下水道料金、水道料金等々、質疑でも行いましたが、例えば、水道料金でいえば、平均的な家庭で2箇月110円という答弁がありました。市民の暮らしは依然として厳しい中、働く人達の収入が増えていない、年金暮らしの人達の年金は年々減らされているという中で、下水道は、いずれも一日たりとも欠くことができない市民にとっても命につながるものです。そういう点で、消費税10パーセント増税を前提にした上下水道の料金引き上げをする旨とする本議案には反対します。」との発言がありました。

## 福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、平成30年度八潮市一般会計補正予算(第7号)の分割付託1議案、平成31年度八潮市一般会計予算の分割付託1議案、その他11議案のあわせて13議案の審査を行いました。

平成31年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算では意見として、「今年度10月から、保険料のうち均等割を軽減する特例措置9割軽減、8・5割軽減が廃止となり7割軽減となります。政府は、9割軽減が適用されている低所得者の多くが、「年金生活者支援給付金」を受けられるとしています。8・5割軽減

の人については、消費税引き上げの影響を考慮し、1年間負担増分が補填され実質延長となります。しかし、この間年金支給額は毎年引き下げられ、今年4月からの支給額は物価の伸びが1パーセントなのにに対し、0・1パーセントに抑制し実質0・9パーセントの削減となります。年金生活者支援給付金についても、一定基準77万9300円を下回る国民年金受給者に対し、保険料納付状況に応じて、最大年間6万円給付とされていますが、世帯全員が住民税非課税に限られています。

所得が低い人ほど負担が重くなる現実です。特例措置は廃止すべきではないこと、更なる軽減措置を求め反対します。」との発言がありました。

また、八潮市長寿祝金給付条例の一部を改正する条例について、意見として、「今回の改正は、社会情勢の変化に応じた支給年齢の区分等について見直しとのことです。確かに平均寿命は延びました。しかし、74歳までが前期高齢者、75歳から後期高齢者との位置づけられるように75歳を超えることが節目となります。

さらに90歳代の卒寿、白寿、101歳を超えられる方がいる本当に長い人生おめでとくと市でお祝いすべきと思います。財政的に大変ということであるなら、金額を見直したらどうでしょうか。今まで社会に貢献されてきた方たちです。赤ちゃん誕生のお祝い、長寿に対しても、

温かい気持ちで市として祝うことができる素晴らしいことだと思います。支給年齢区分の見直しには反対です。」との発言がありました。

さらに、八潮市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例については、「意見として内容としては、技術者管理者の有すべき資格の要件については、賛成いたしますが、一般廃棄物の手数料は私たちが反対している、消費税が10月から10パーセントに引き上げられるという、その改正も含まれているため反対いたします。」との発言がありました。

議案の審査結果については、13議案すべて可決すべきものと決しました。

## 公共施設等調査特別委員会

1月28日、第11回本委員会を開催し、「第5回第6回八潮市庁舎建設基本計画策定審議会について」、「八潮市庁舎建設基本計画(素案)について」、「庁舎建設に係る市民説明会の状況について」の報告を執行部より受け、協議を行いました。

2月26日、第12回本委員会を開催し、「市役所建替の市民説明会について」、「八潮市庁舎建設基本計画(素案)に対するパブリックコメント実施結果について」、「八潮市庁舎建設設計業務に係る設計者の選定について」の報告を行いました。

協議の結果、八潮市庁舎建設基本計画(案)の審議を終了し、3月20日、本会議において中間報告を行いました。

## 編集後記

議会報編集委員会から



「No.95号編集後記」こちらまでお目通しいただき、誠にありがとうございます！二百四十八番目の新元号「最初の『やお市議会だより』」に「おめでとうございます。」